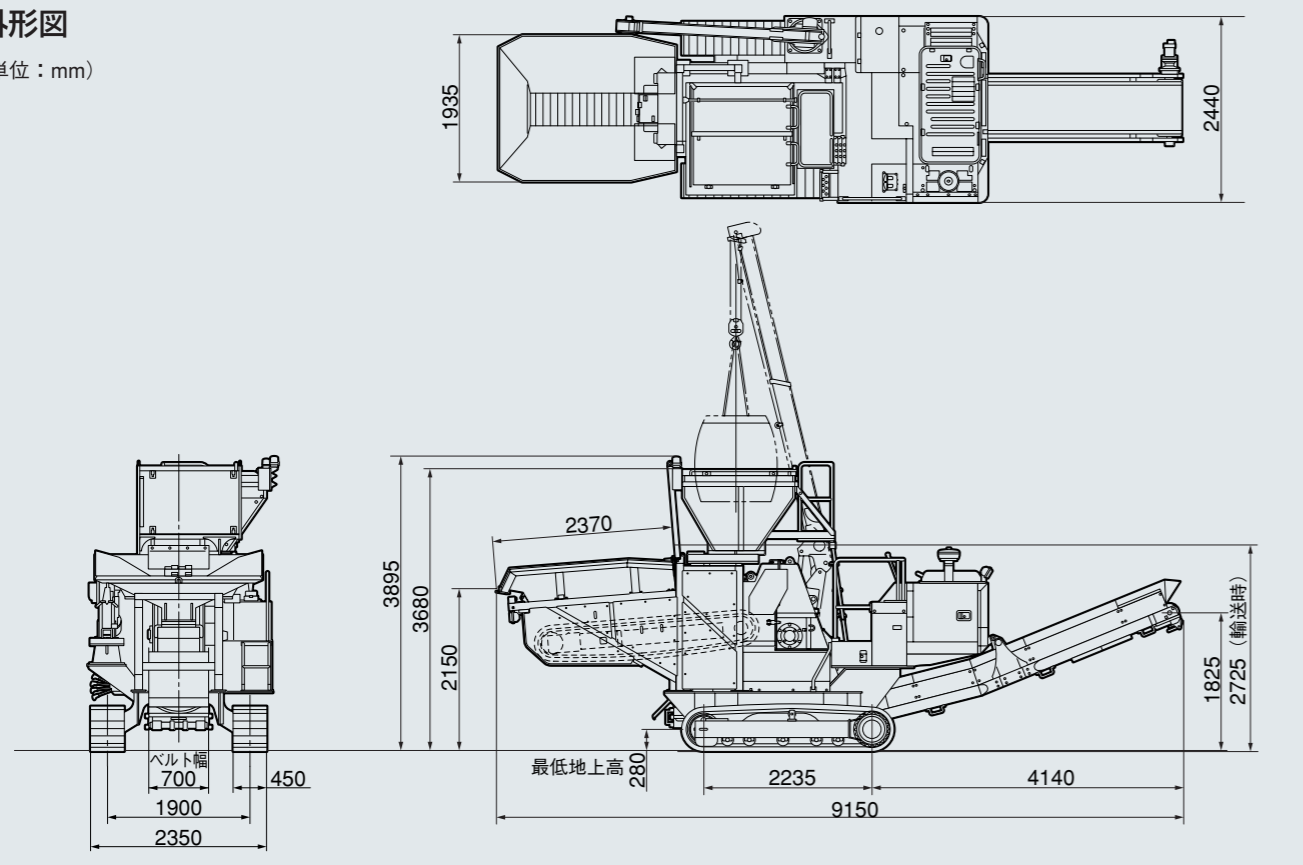


外形図

(単位：mm)



仕様

運転質量	10700kg	
定格出力	64kW/2200min ⁻¹ [87PS/2200rpm]	
寸法	全長	9150mm
	全高/全高(輸送時) ※1	3895mm/2725mm
	全幅	2440mm
	最低地上高	280mm
エンジン	名称	コマツS4D102E
	形式	直噴+過給機
	総行程容積(総排気量)	3.92ℓ [3920cc]
混合機性能	作業量設定範囲 ※2	20~40m ³ /h
	混合方式	ソイルカッター+3軸ロータリーハンマ
	原料土ホッパ容量	1.3m ³
	最大異物塊寸法 ※3	200mm
	固化材ホッパ容量	1.25m ³
	固化材供給量	0.6~6m ³ /h
固化材供給量調節範囲 ※4	20~180kg/m ³	

本体性能	走行速度(前・後進共)	2.7km/h
	登坂能力	25°
	接地圧	52kPa [0.53kg/cm ²]
各部装置構造	標準シュー形式	トリプルグローサ
	シュー幅	450mm
	履帯中心距離	1900mm
	接地長	2235mm
	クレーン吊上能力	1.23ton/1.6m 1.03ton/3.5m
	クレーン ブーム長	2.59~6.4m
油類の容量	燃料タンク	240ℓ
	作動油タンク	130ℓ

単位は、国際単位系によるSI単位表示。〔 〕内の非SI単位は参考値です。
 ※1 輸送時は固化材ホッパと上部ステップを取り外す必要があります。
 ※2 リテラの作業量は土をほぐした状態の値です。投入する土の種類・作業条件により異なります。実際の作業量については、作業量設定範囲に対して作業効率を考慮して算出する必要があります。
 ※3 レキ等の異物を多く投入すると混合機の寿命が低下する場合がありますので、できるだけ除去して下さい。
 ※4 作業量との組合せで制限があります。

標準装備

- 3アタッチメント配管
- ラジコン装置

オプション

- 2次ベルトコンベア
- 3次ベルトコンベア
- 振動ふるい
- 作業量記録装置

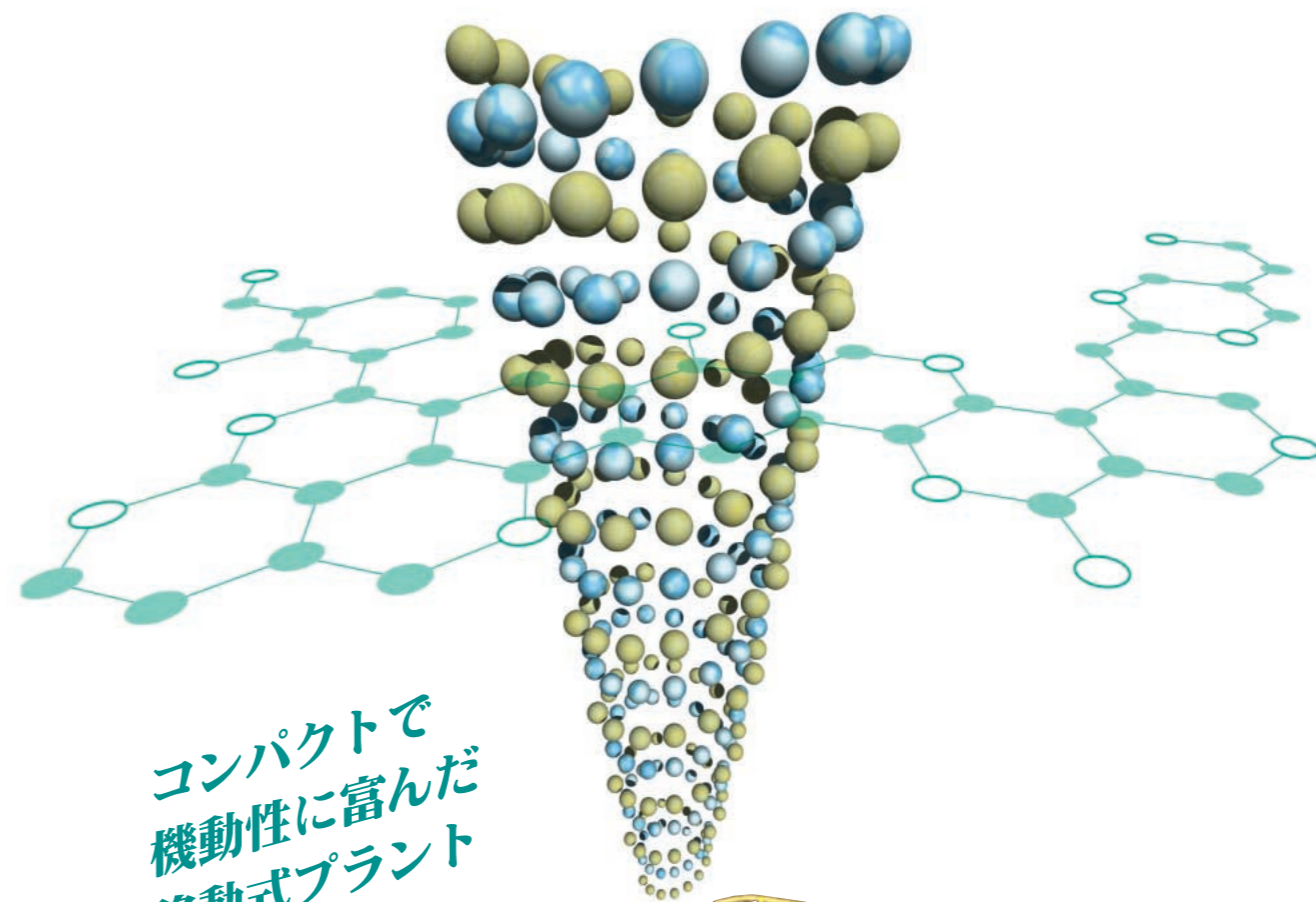
- 本機は改良のため、予告なく仕様変更することがありますのでご了承ください。
- 掲載写真は一部販売車と異なる場合があります。
- 本機をご利用される際の注意事項の詳細は、取扱説明書をご覧ください。
- 本機を運転するには、「車両系建設機械運転技能講習」の修了証を取得することをお勧めします。コマツ教習所にて技能講習等を実施しておりますのでご利用ください。
- クレーンを使用する場合、「小型移動式クレーン運転技能講習修了証」「玉掛け技能講習修了証」の取得が必要です。

●お問い合わせ先
 コマツ建機販売株式会社
 TEL 03-5312-6593
 URL <http://www.komatsu-kenki.co.jp>

KOMATSU

コマツ
 国内販売本部 営業企画部

自走式土質改良機 **リテラ**
BZ120R
 eterra



コンパクトで
 機動性に富んだ
 移動式プラント
 新登場!



GARA-PAGOS
 RETERRA

NETIS
 【平成23年度推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))】
 【平成22年度準推奨技術(新技術活用システム検討会議(国土交通省))】
 【設計比較対象技術】
 技術名称：リテラ(BZ210・BZ200・BZ120)
 登録番号：KK-980067-V

使いやすさと高性能を両立させた、コンパクトな「リテラ」誕生！

リテラBZ120誕生の背景

- 年々増大する建設発生土は、そのほとんどが処分され、一部がプラントなどで改良され、再利用されているにすぎませんでした。
- 「BZ200」の登場により、発生土の現場での改良や、ストックヤードなどで土質改良・地盤改良のミニプラントとして活用されてきました。
- そこで、高い混合能力を備え、都市部での稼働にマッチするコンパクトな「リテラBZ120」がここに誕生しました！



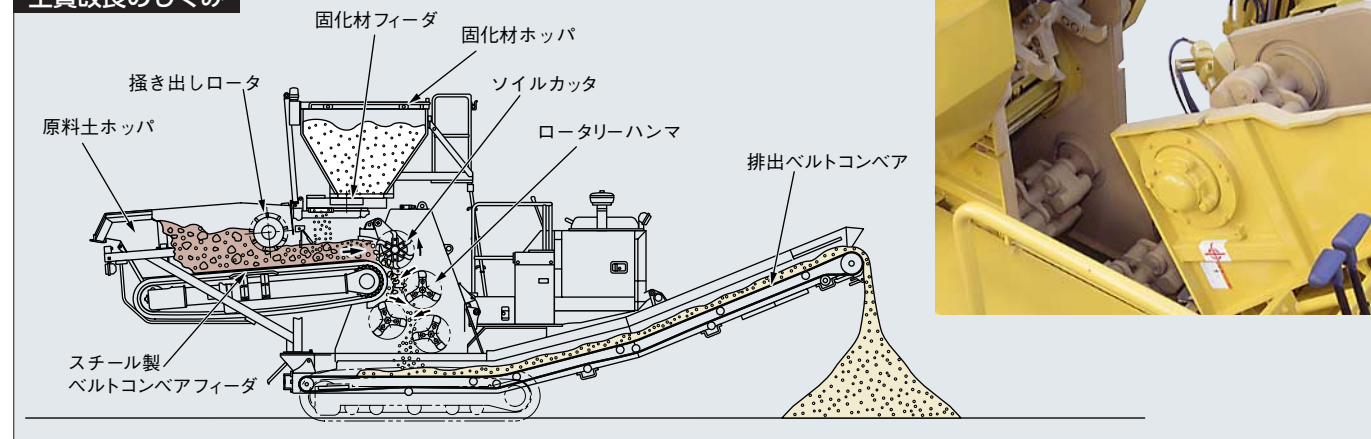
高品質な混合と大作業量を実現

●理想的な混合能力

混合機には瞬間的にほぐして完璧に混合するソイルカッター+3軸ロータリーハンマを採用。粘性の高い土からローム、レキ混じり土まで広範囲の建設発生土を、高品質な改良土に作り直すことができます。カッターおよびハンマは揺動式

なので、レキが混入しても詰まりにくい構造です。カッターは必要のない時には収納可能。また、混合機ケースはシリンダによるフルオープン式で、整備・清掃が簡単に行えます。

土質改良のしくみ



●固化材の供給はワンタッチで調節可能

固化材供給量は、ダイヤル操作によりワンタッチで広範囲に調節できます。また、原料土の供給量も同様にコントロール可能なので、任意の強度の改良土が製造できます。

固化材供給量 調節範囲 20~180kg/m³

※作業量との組合せで制限があります。

●都市部での稼働に十分な作業量

パワフルなコマツS4D102Eエンジンの搭載と、効率的なソイルカッター+3軸ロータリーハンマの採用により、中規模の土質改良に最適な処理能力を発揮します。

作業量設定範囲 20~40m³/h

※リテラの作業量は土をほぐした状態の値です。投入する土の種類・作業条件により異なります。実際の作業量については、作業量設定範囲に対して作業効率を考慮して算出する必要があります。

都市部での稼働に最適なコンパクトボディ

●抜群の機動性・搬送性

自走式なので現場に自由にセッティングすることができるうえ、車幅が2.5m以内に抑えられており移動がとても容易です。固化材ホッパを分解して原料土ベルコン下に置くので、搬送性にも優れています。



●内部が見やすく積みやすいホッパ形状

前方のホッパ高さが低く設計されており、積み機からホッパ内がよく見えるため、作業効率がアップします。



周辺環境に優しい低騒音と高い安全性

●環境にやさしい低騒音

低騒音設計のエンジンと低速高トルク型油圧ポンプを採用し騒音低減を図ると共に、振動も低く抑えました。

●非常停止ボタンを装備

非常停止ボタンを車体左右側面、操作盤、走行レバー脇に装備しています。



●粉塵を低減

フルカバーされたロングベルトコンベアを標準装備し、粉塵の飛散を最小限に抑えています。強化ゴム採用のため、耐久性は抜群。ワイドな700mm幅で搬送能力に余裕があります。



ワンマンオペレーションができ、使いやすさも抜群

●1トフレコンで投入できる固化材ホッパ

標準装備のクレーンにて、1トフレコンで投入できる1.25m³大型固化材ホッパを装備。また、シュート部を外から見ることで点検カバー付で、点検・清掃性に優れています。



●ワンマンオペレーションが可能

操作系は、1カ所のパネルに集中され、異常時にはランプにより警告し自動停止するので、ワンマンオペレーションが可能です。操作パネルの位置は、地上から操作できる高さに設定。また、ラジコン操作によって、ベルトコンベアフィーダの正転・逆転・停止が容易に遠隔操作できます。



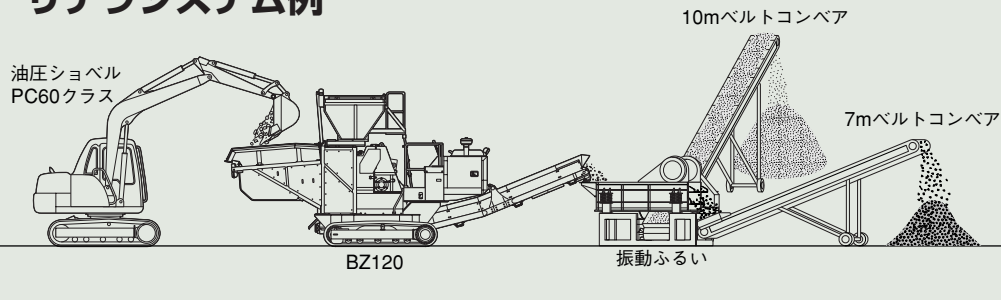
豊富な周辺機器との組み合わせによりシステム化が容易

●外部動力がいらぬ全油圧駆動方式

3つのアタッチメントが接続可能。すべて本体油圧を利用するので、外部動力が不要です。



リテラシステム例



リテラ稼働事例

